

# 第5章

## 確かな未来をつくる

### ～施策の総合的な推進～

# 施策体系

基本目標である「活力みなぎる山口県」の実現を目指し、県政の各分野において、次代につながる確かな県づくりに向け、政策の柱である5つの未来開拓戦略の下に、あらゆる施策を体系化し、総合的に推進します。

## I 産業活力の創造

- 1 成長産業の育成・集積
  - (1) 医療関連産業の育成・集積
  - (2) 環境・エネルギー産業の育成・集積
  - (3) 水素利活用による産業振興と地域づくり
  - (4) 新規立地と拡大投資の促進
- 2 産業基盤の整備
  - (1) 物流拠点港湾の機能強化
  - (2) 物流等基盤の強化
  - (3) 工業用水の安定供給
  - (4) 企業間連携の促進
- 3 中小企業の成長支援
  - (1) 創業支援の強化
  - (2) 中小企業の成長支援の強化
  - (3) ものづくり力の高度化・ブランド化の推進
  - (4) ふるさと産業の振興
  - (5) 多様な商業・サービス産業の振興
  - (6) 中小企業・小規模事業者の経営基盤の安定
  - (7) 金融支援の充実強化
- 4 農林水産業の振興
  - (1) 県産農林水産物の需要拡大
  - (2) 新たな人材や中核経営体の確保・育成
  - (3) 需要に対応した生産拡大
  - (4) 農山漁村資源の整備・活用
- 5 観光振興の推進
  - (1) 観光プロモーション力の強化
  - (2) 国内外に誇れる観光地域づくり
  - (3) 明治維新150年に向けた観光需要の拡大
  - (4) 外国人観光客倍増に向けた国際観光の推進
- 6 産業人材の育成
  - (1) 職業教育の推進
  - (2) 職業能力開発の推進
  - (3) 技能・技術の円滑な継承と技能の振興
  - (4) 高度産業技術人材の育成
- 7 山口の魅力発信
  - (1) 県外への情報発信力の向上

## II 地域活力の創造

- 1 拠点性向上・交通ネットワークの整備
  - (1) 県内交通機関の利便性向上と利活用の促進
  - (2) 交通基盤整備の推進
  - (3) 生活交通の維持・活性化
- 2 暮らしやすいまちづくり
  - (1) コンパクトなまちづくりの推進
  - (2) 住環境の整備充実
  - (3) 空き家対策の推進
  - (4) 県民活動の促進
  - (5) 見守り・支え合い体制の整備
  - (6) ICTの利活用の促進
- 3 中山間地域の活性化
  - (1) 持続可能な地域社会の形成
  - (2) 安心・安全で暮らしやすい生活環境の整備
  - (3) 暮らしを支える多様な産業の振興
  - (4) 中山間地域への定住のサポート
- 4 UJ I ターンの推進
  - (1) UJ I ターンの推進
  - (2) 地方拠点機能の強化
- 5 環境の保全
  - (1) 再生可能エネルギーの導入促進・地球温暖化対策の推進
  - (2) 循環型社会の形成
  - (3) 生物多様性の保全と適正利用の推進
  - (4) 大気・水環境等の保全
  - (5) 環境の保全に向けた基盤づくり

### Ⅲ 人材活力の創造

#### 1 子育て支援対策の推進

- (1) 子育て文化の創造に向けた取組の推進
- (2) 保健医療サービスの充実と健康の増進
- (3) 子育て家庭への支援の充実
- (4) 仕事と家庭との両立支援
- (5) 地域における子育て支援の充実
- (6) 子どもの安全確保と健全育成

#### 2 知・徳・体の調和のとれた教育の推進

- (1) 確かな学力の育成
- (2) 豊かな心の育成
- (3) 健やかな体の育成
- (4) キャリア教育の推進
- (5) 国際教育の推進
- (6) 特別支援教育の推進
- (7) 地域と学校が連携した子どもの育成支援

#### 3 教育環境づくり

- (1) 教育環境の整備と学校安全対策の推進
- (2) 教職員の資質能力の向上
- (3) 特色ある学校づくり
- (4) 私学の振興
- (5) 修学支援の充実
- (6) 大学等の地域貢献の促進
- (7) 山口県立大学の整備充実

#### 4 文化・スポーツの推進

- (1) 文化芸術に親しむ環境づくり
- (2) 文化芸術を担う人材の育成と基盤の整備
- (3) 文化財の保護と活用
- (4) 生涯スポーツの推進と競技水準の向上
- (5) スポーツによる人材の育成と地域の活性化

#### 5 県民が活躍できる環境づくり

- (1) 男女共同参画社会の実現
- (2) ワーク・ライフ・バランスの推進
- (3) 若者に対する雇用対策の推進
- (4) 高齢者が活躍できる地域社会の実現
- (5) 障害者が活躍できる地域社会の実現
- (6) 人権が尊重された地域社会の実現
- (7) 生涯学習の推進
- (8) 国際交流の推進

### Ⅳ 安心・安全の確保

#### 1 災害に強い基盤づくり

- (1) 防災・危機管理体制の整備
- (2) 災害に備えた対策の推進
- (3) 耐震化の推進
- (4) 地域防災力の充実強化
- (5) 災害復旧の推進
- (6) 社会インフラの老朽化対策の推進

#### 2 保健医療提供体制の整備

- (1) 医療提供体制の整備
- (2) 医師・看護師等の確保対策の推進
- (3) がん対策の推進
- (4) 感染症等疾病対策の推進
- (5) 健康づくりの推進

#### 3 介護サービスの充実強化

- (1) 地域包括ケアシステムの構築と介護サービスの充実
- (2) 介護を担う人材の確保と資質の向上

#### 4 雇用の確保・創出

- (1) 離職者対策の推進
- (2) 雇用の場の拡大

#### 5 暮らしの安心・安全の確保

- (1) 食の安心・安全の確保
- (2) 消費生活の安定と向上
- (3) 交通安全対策の推進
- (4) 犯罪防止対策の推進
- (5) 治安対策の推進
- (6) 安心・安全で暮らしやすい環境整備の推進
- (7) 暮らしのセーフティネットの確保

### Ⅴ 行財政基盤の強化

#### 1 自治体間の連携強化

- (1) 県と市町との連携強化
- (2) 市町間の広域連携の促進
- (3) 市町の基盤強化と権限移譲の推進

#### 2 現場・成果・スピード重視の組織づくり

- (1) 県政広報の推進
- (2) 県民等からの意見の反映
- (3) 県民満足度の向上と生産性の高いサービスの実現
- (4) 人材育成と組織の活性化

#### 3 持続可能で揺るぎない行財政基盤の確立

- (1) 簡素で効率的な行政運営の推進
- (2) 持続可能な財政構造の確立

# I 産業活力の創造

未来を  
拓く！

## 1 成長産業の育成・集積

付加価値の高いものづくりの拡大、企業立地を進める。特に、山口県の強みを活かして、医療関連産業や環境・エネルギー産業、水素利活用など成長が期待される産業を育成し、県内産業の発展を促進する。

### (1) 医療関連産業の育成・集積

- 「やまぐちイノベーション推進協議会」における「次世代産業クラスター構想<sup>\*</sup>」に基づくイノベーション創出の推進
- 「やまぐち医療関連成長戦略推進協議会」における機運醸成や研究会活動等の促進
- ニーズとシーズのマッチングの推進や補助金等を活用した研究開発や事業化の促進
- 付加価値の高い新素材、新製品、新サービス等の国内外への販路開拓の促進
- 産業技術センター・大学における「先端的研究開発拠点機能」の整備の促進
- ヘルスケアビジネス創出の検討

### (2) 環境・エネルギー産業の育成・集積

- 「やまぐちイノベーション推進協議会」における「次世代産業クラスター構想」に基づくイノベーション創出の推進
- 「新エネルギー研究会」におけるネットワーク構築や研究開発等の促進
- ニーズとシーズのマッチングの推進や補助金等を活用した研究開発や事業化の促進
- 付加価値の高い新素材、新製品、新サービス等の国内外への販路開拓の促進
- エネルギーの効率的な創出・貯蔵・利用を行う「スマートファクトリー<sup>\*</sup>モデル」の整備の促進
- 産業技術センター・大学における「先端的研究開発拠点機能」の整備の促進
- 県産再生可能エネルギー<sup>\*</sup>関連製品の補助や低利融資制度等を通じた、関連産業の振興
- 廃棄物の3R<sup>\*</sup>の事業化や設備導入の支援、リサイクル製品の認定等による資源循環型産業の創出・育成
- 充電インフラの整備促進や次世代自動車<sup>\*</sup>の利活用方策の検討を通じた、次世代自動車関連産業の育成
- 森林バイオマス<sup>\*</sup>を活用した発電の利用拡大や熱利用の推進など、再生可能エネルギー関連産業の振興(再掲 I 4(4))
- 小水力発電<sup>\*</sup>のモデル施設の開発や技術支援など、小水力発電の普及促進による産業振興

### (3) 水素利活用による産業振興と地域づくり

- 水素利活用の基盤となる水素供給インフラの整備促進
- 補助金等を活用した水素利活用の研究開発、事業化支援や、産業技術センターの研究開発機能の強化
- 水素ステーション<sup>\*</sup>を核とするまちづくりモデルの普及や、燃料電池自動車<sup>\*</sup>等の導入の促進

### (4) 新規立地と拡大投資の促進

- 成長が期待される分野や、本社機能等の一部移転等に向けた重点的な誘致活動の推進
- 情報収集やトップセールス等による情報発信力の強化及び企業誘致推進体制の強化
- 企業ニーズや競争力確保を踏まえた支援制度の充実

## 2 産業基盤の整備

物流拠点港湾<sup>\*</sup>や工業用水、幹線道路など県内企業の事業環境の整備を進める。

### (1) 物流拠点港湾の機能強化

- 国際バルク戦略港湾(徳山下松港・宇部港)の実施計画である育成プログラムに沿った取組の推進
- 船舶の大型化やコンテナ貨物の増加等に対応した国際拠点港湾<sup>\*</sup>及び重要港湾<sup>\*</sup>の整備
- 港湾物流の効率化やコスト縮減に向けたソフト施策の充実

### (2) 物流等基盤の強化

- 幹線道路網の整備促進と特殊車両通行許可制度<sup>\*</sup>の改善等による物流の効率化

### (3) 工業用水の安定供給

- 渇水や慢性的な水不足、地域的な需給のアンバランスの解消等に向けた水資源の確保と渇水対策の推進  
・特に、渇水が慢性化している周南地区や宇部・山陽小野田地区における様々な対策の推進

### (4) 企業間連携の促進

- 瀬戸内海沿岸のコンビナート企業等による国際競争力強化に向けた連携の促進

## 3 中小企業の成長支援

中小企業の創業・成長支援の強化、技術革新の支援や地域資源<sup>\*</sup>の活用による新商品開発等、多様なニーズに応じた支援を展開する。

### (1) 創業支援の強化

- 起業家に対する支援体制の充実、関係機関と連携した相談、セミナー等の実施や資金面からの支援
- 創業セミナーの開催やコーディネータの配置、資金支援等、活躍が期待される女性の創業に対する支援
- 関係機関の連携によるインキュベーション<sup>\*</sup>施設の活用促進等、ベンチャー企業の創業に対する支援
- 円滑な事業承継に向けた、やまぐち産業振興財団等と連携した相談やセミナー等による支援

### (2) 中小企業の成長支援の強化

- やまぐち産業振興財団を中核とした、産業技術センターや商工会議所等との連携による支援体制の充実
- コーディネータによる企業支援マネジメント体制の強化や企業に寄り添って支援する「山口型」支援の実施
- 関係機関と連携した、新事業展開に向けた相談の実施、助成金等の資金支援や知財の活用支援
- 関係機関・団体との連携による海外展開を支援する体制の整備
- 情報ネットワークの構築、人材交流・確保、ミッション派遣等の海外展開支援の充実
- さらなる成長を目指す企業の自己資本の充実等に支援する投資ファンドの活用促進
- 先端産業分野での受注体制構築等を通じた地域中堅企業の育成支援

### (3) ものづくり力の高度化・ブランド化の推進

- 中核的な技術支援拠点である産業技術センターの産学公連携、研究開発、技術支援などの機能強化
- 「やまぐちブランド技術研究会<sup>\*</sup>」や「山口県技術革新計画承認制度」を通じた技術研究支援

- 全国規模の展示会への出展や企業間マッチングの実施等による先端技術分野への参入支援

#### (4) ふるさと産業の振興

- ふるさと産業の重要性についての理解や県産品等の消費・利用の促進
- 地域資源<sup>\*</sup>を活用した新商品開発や販路開拓のための相談、助成金、商談会等による支援
- 将来的にも地域を支え得る足腰の強い建設産業<sup>\*</sup>の構築
- セメントの原材料である石灰石の地産地消<sup>\*</sup>を推進する、コンクリート舗装の活用の促進

#### (5) 多様な商業・サービス産業の振興

- 中心市街地の商業機能の強化や若手事業者の人材育成などを通じた、商業・商店街の振興
- コーディネータによる企業支援マネジメント体制の強化や企業に寄り添って支援する「山口型」支援の実施(再掲 I 3(2))
- 観光地の宿泊施設等の充実や飲食サービス等の新たな魅力創出など、観光関連産業の強化
- 企業のアウトソーシングの受け皿づくりなど情報通信を活用したビジネスチャンスの創出等、情報サービス業の振興
- 企業のビジネスパートナーとしてのコンサルティングの強化等を通じた、デザイン・広告業の振興
- 高速交通ネットワークを活用した物流拠点間の有機的な連携による、流通機能の強化

#### (6) 中小企業・小規模事業者の経営基盤の安定

- 小規模事業者の事業の維持・発展に向けた支援や、商工会議所等による支援体制の確保・充実
- 中小企業の組織化や既存組合等の活発な事業展開に向けた中小企業団体中央会による支援の充実
- 中小企業の設備導入に対する支援や、下請中小企業の健全な発展に向けた取引の適正化等の確保
- 経営難の中小企業に対する再建方策の指導など、倒産回避に向けた支援体制の確保・充実
- 地震や風水害等の災害発生時でも事業活動を継続するための事業継続計画(BCP<sup>\*</sup>)の策定促進

#### (7) 金融支援の充実強化

- 創業・新事業展開支援資金や経営基盤強化資金、経営安定支援資金等の融資の充実
- 融資の円滑化に向けた、信用保証協会の代位弁済に対する一部補填や、信用保証料率の低減

未来を  
拓く！

## 4 農林水産業の振興

「やまぐちブランド<sup>\*</sup>」などによる県産農林水産物の需要・生産の拡大や、6次産業化<sup>\*</sup>による新事業展開、及びこれらを担う新規就業者の確保や法人育成に積極的に取り組む。

#### (1) 県産農林水産物の需要拡大

- 知事を隊長とする「ぶちうま売込隊<sup>\*</sup>」による戦略的情報発信、地産・地消の取組強化、「やまぐちブランド」の育成
- 台湾等での物産展の開催や輸出ルートの確立、2015年ミラノ国際博覧会<sup>\*</sup>への出展によるPR
- 6次産業化<sup>\*</sup>・農商工連携<sup>\*</sup>の全国に先駆けた、相談から新商品開発、販路開拓までの総合的な支援
- 青果物や花きの卸売市場間連携<sup>\*</sup>の推進

## (2) 新たな人材や中核経営体の確保・育成

- 農林水産業の新規就業者の募集から技術研修、就業後の定着まで一貫した日本一の支援対策の構築
- 集落営農法人\*、林業認定事業体\*、農山漁村女性企業\*の育成、漁業者の共同経営化・法人化の推進

## (3) 需要に対応した生産拡大

- 集落営農法人\*による酒米\*等の生産拡大や薬用作物\*等新たな作目の導入
- 「やまぐち和牛\*」のブランド力向上のため、平成 29 年全国和牛能力共進会\*での日本一獲得を目指した体制の整備
- 首都圏等で高評価を得ている「長州黒かしわ\*」や高級魚「キジハタ\*」等の安定供給体制の整備
- 県産木材の低コスト素材生産システムの構築や森林クラウドシステム\*など新たな林業経営モデルの開発実証
- 漁場形成予測技術\*の開発による漁業操業の効率化や海洋調査体制の中核である調査船の機能強化（「くろしお」代船建造、機器整備）
- 生産工程管理、循環型農業\*、鮮度保持等による安心・安全な農水産物の供給（再掲Ⅳ5(1)）
- 民間企業や大学等と連携した新品種・新技術開発など研究開発の強化
- 需要のある品目についての次の取組の推進  
米・大豆・麦の契約取引の促進、野菜や果樹等の生産強化、搬出間伐\*や木材の安定取引の推進、キジハタ、トラフグ、アワビ、改良アユ\*等の種苗の生産・放流、藻場・干潟の保全、定置網やヒジキ養殖の振興等

## (4) 農山漁村資源の整備・活用

- 生産基盤の整備についての次の取組の推進  
区画整理、水田高機能化\*、森林の路網\*整備、藻場の造成、漁場整備、漁港施設の整備、施設の保全管理、鳥獣被害防止対策の強化、山口型放牧\*の普及、やまぐち森林づくり県民税\*を活用した荒廃森林の再生
- 下関漁港の機能強化(高度衛生管理型荷捌き所\*)と水産業振興拠点の整備
- 森林バイオマス\*の発電・熱利用拡大や農業用ダム\*への小水力発電\*の導入など再生可能エネルギー\*の活用

未来を  
拓く！

## 5 観光振興の推進

効果的なプロモーションにより、観光地としての知名度を高めるとともに、国内外に誇れる観光地域づくりや、明治維新をテーマとした施策等を積極的に展開する。

### (1) 観光プロモーション力の強化

- 官民一体となって観光振興を図るための共通理念を示す条例の制定
- 条例制定を契機とした県及び観光関係団体の推進体制の強化、外部人材等活用システムの構築
- トップセールス\*等による訴求力が高く、戦略的で高度なプロモーションの展開
- 「美食王国やまぐち」をキーワードとした食や歴史、温泉等も組み合わせた観光素材の充実
- 「山口ふるさと大使\*」等の活用やメディアとの戦略的な連携による、効果的なプロモーションの展開
- ウェブや SNS\*、スマートフォン等を活用した情報発信と、IT ツールの利用環境の充実
- 特産品等の PR、販路拡大などに向けたアンテナショップ「おいでませ山口館」の複合的機能の拡大

- 本県が舞台となる映画ロケ等の積極的な誘致と、それを活用した観光 PR の強化
- 「やまぐちスロー・ツーリズム」に関する効果的な情報発信と、セールス・プロモーションの推進体制の強化

## (2) 国内外に誇れる観光地域づくり

- 本県観光資源の創出と磨き上げ、観光施設等の整備促進等によるワンランク上の観光地づくり
- 産学公連携による、宿泊、滞在を促す観光資源の充実や新たな観光ルート等の開発
- 瀬戸内の産業集積等を活かした本県独自の産業観光の振興
- 高いレベルのおもてなし意識の醸成や観光関係者と協力したホスピタリティの強化、ボランティアガイドの育成
- 魅力ある観光地づくりを担う人材の育成や産学公連携による高度で専門的な観光人材の育成
- 宿泊地等の魅力創造、二次交通<sup>※</sup>アクセスに関する情報提供や主要観光地までの移動手段の確保の促進
- MICE の積極的、計画的誘致に向けた全県的なマーケティング機能の強化や効果的なプロモーションの展開
- 近隣県等との連携による、多様な観光資源などを組み合わせた広域的な観光エリアや周遊ルートの形成
- 地域資源を活用した多彩な特産品の振興
- 中山間地域<sup>※</sup>の自然や歴史・文化、魅力ある「食」、独自の体験メニューの開発等による観光・交流の促進
- 地域資源<sup>※</sup>の評価や再発見活動で見出された、地域の「誇り」となる資源の観光での活用や継承等の促進
- 体験型教育旅行<sup>※</sup>の拡大等による、滞在型交流産業としての「やまぐちスロー・ツーリズム<sup>※</sup>」の総合的推進
- 県内 2 空港のほか近隣空港とも連携した、観光客の誘致拡大の促進
- JR 主要駅、空港等の広域交通拠点から県内各地の観光地へのアクセス向上に資する幹線道路の整備
- 観光地内での交通の円滑化と無電柱化<sup>※</sup>等による景観形成及び歩行空間の整備

## (3) 明治維新 150 年に向けた観光需要の拡大

- 明治維新 150 年(平成 30 年)までの、全県的な観光キャンペーン「やまぐち幕末 ISHIN 祭」の展開
- 「明治維新」をテーマとした、本県観光ブランドの構築と戦略的なプロモーションによる認知度の向上
- 歴史や食等の観光資源の組み合わせによる観光素材の発掘や観光ルートの開発、関係施設の整備促進
- 明治維新 150 年を記念した取組の推進や MICE の誘致活動の強化
- 「薩長土肥連合(仮称)」による関係 4 県共同による広域観光キャンペーンの展開

## (4) 外国人観光客倍増に向けた国際観光の推進

- 訪日旅行推進体制の整備・充実及び SNS<sup>※</sup>等を活用した戦略的な情報発信
- 関係機関・団体との連携による海外展開を支援する体制の整備
- 無料公衆無線 LAN 環境の整備促進や県内留学生等による観光案内などの取組による受入体制の充実
- 近隣県等との広域連携によるプロモーションの展開や新ゴールデンルートの形成及びターゲット地域の拡大
- 現地ニーズを踏まえた旅行商品の企画・販売支援と現地プロモーション機能の強化
- 消費税免税店の拡大に向けた情報提供の推進
- テーマツーリズムの推進と世界文化遺産・日本遺産<sup>※</sup>・ジオパーク<sup>※</sup>の登録・認定に向けた支援や観光利用の促進
- 山口宇部空港における将来の国際定期便の実現に向けた、国際連続チャーター便などの運航支援(再掲Ⅱ 1(1))
- 市町、関係機関と連携したクルーズ誘致推進体制の構築や船会社等への戦略的なセールス活動の展開
- 大型船が寄港できる環境の整備、寄港時の港湾施設の一般開放



## 6 産業人材の育成

地域産業のニーズに対応した職業訓練やインターンシップ<sup>\*</sup>を推進するとともに、企業の技能者の技能向上などを図り、産業人材の育成に努める。

### (1) 職業教育の推進

- 産学公と連携した課題解決学習・技術研修の実施や職業資格等の取得の支援
- 研究活動などの成果発表の機会の提供や設備等の支援を含めた総合的な取組の推進
- 「ガイダンスの充実」「求人開拓の強化」「マッチングの促進」を3つの柱とした就職支援の推進

### (2) 職業能力開発の推進

- 地域産業の人材ニーズに対応した、基礎的な技能・技術が習得できる職業訓練の充実
- 情報通信や介護等の分野における職業訓練での、民間教育訓練機関<sup>\*</sup>等の活用の推進
- 子育て中の女性、障害者、高齢者など、特別な支援を必要とする者に対する職業能力開発の推進
- 在職者向け職業訓練の充実や施設・設備の開放
- 企業が単独又は共同で実施する認定職業訓練制度<sup>\*</sup>の普及

### (3) 技能・技術の円滑な継承と技能の振興

- 熟練技能者を活用した専門高校や企業での実技指導の実施
- 山口マイスター<sup>\*</sup>等を活用した中堅技能者の技能向上を図る取組支援の充実
- 若年者等への技能継承にあたる指導者の育成・活用の促進
- 技能への理解や関心を高めるための「ものづくりイベント」や「ものづくり教室」の開催
- 「山口県優秀技能者<sup>\*</sup>」の表彰、「山口マイスター」の認定
- 技能向上に向けた技能五輪全国大会<sup>\*</sup>等への派遣選手の育成・強化と派遣選手の活用
- 技能検定<sup>\*</sup>制度の普及啓発や、技能検定受験に対応した職業訓練や技能指導の実施

### (4) 高度産業技術人材の育成

- 産業技術センターの技術支援を通じた中小企業の中核的な技術人材の育成
- 山口大学における、企業の次世代イノベーション人材等育成の取組促進
- 高度産業人材確保に向けた、奨学金の活用等による大学院生等への支援の充実

## 7 山口の魅力発信

知事によるトップセールス<sup>\*</sup>をはじめとし、各種マスメディアを活用した効果的・戦略的な情報発信の強化を行う。

### (1) 県外への情報発信力の向上

- HP やメルマガなどを通じた本県の魅力ある情報の発信による、イメージアップや認知度向上の促進
- 「山口ふるさと大使<sup>\*</sup>」制度の充実及び大使の知名度、影響力を活用した効果的な情報発信の促進
- 知事を隊長とする「ぶちうま売込隊<sup>\*</sup>」によるマスメディアを活用した戦略的な情報発信（再掲 I 4(1)）
- 情報を本庁で一元的に集約し、マスメディアに東京・大阪で売り込む戦略的な情報発信の実施

## Ⅱ 地域活力の創造

未来を  
拓く！

### 1 拠点性向上・交通ネットワークの整備

県内空港や主要駅の拠点性を高めるとともに、便利で快適な道路ネットワークの構築や生活交通\*の活性化などに取り組む。

#### (1) 県内交通機関の利便性向上と利活用の促進

- J R西日本に対する利便性向上の働きかけやデスティネーションキャンペーン\*等を活用した利用の促進
- ノンステップバス\*の導入や鉄道駅のバリアフリー化などの促進
- 住民、行政、交通事業者等と連携した公共交通の利便性向上と利活用の促進
- 航空ダイヤや空港アクセスの改善、増便など利便性向上を図る地元、関係団体と一体となった取組の推進  
・岩国錦帯橋空港駐車場の利用環境の整備
- 企業訪問等を通じたPR活動やイベントの開催など、地域の交流拠点としての賑わいのある空港づくりの促進
- 山口宇部空港における将来の国際定期便の実現に向けた、国際連続チャーター便などの運航支援

#### (2) 交通基盤整備の推進

- 広域的な道路ネットワークの形成に資する幹線道路の整備
- 各地域の中心部や公共施設へのアクセス向上に資する道路や、身近な生活道路の整備
- 地域の産業振興や観光振興、生活を支える基盤となる地方港湾の整備
- 利用者の利便性や港の賑わいの向上を目指した徳山下松港フェリーターミナルの再編整備
- 山口宇部空港の施設改良や補修、設備更新の計画的な実施

#### (3) 生活交通\*の維持・活性化

- 交通事業者等と連携した生活交通の活性化に向けた県民の意識の醸成
- 住民、行政、交通事業者が連携した地域の実情に即した地域公共交通網形成計画\*の策定の検討
- 生活交通の維持・活性化や、デマンド型乗合タクシー\*等の新たな交通システムの構築の支援

未来を  
拓く！

### 2 暮らしやすいまちづくり

住み慣れた地域で安心して暮らせる社会の実現に向けて、誰もが暮らしやすい快適な住環境づくりを進めるとともに、県民活動の促進やお互いに見守り、支え合う体制の整備などに取り組む。

#### (1) コンパクトなまちづくりの推進

- 住宅や福祉・商業施設等を「都市」や「地域」の拠点に集約するとともに、拠点間の連携を強化し、利便性が高く誰もが暮らしやすいコンパクトなまちづくりの推進

#### (2) 住環境の整備充実

- 県民の多様な活動や憩いの場である都市公園の緑地、修景施設、遊具・スポーツ文化施設等の整備
- 計画的な県営住宅の供給や、要配慮者向け民間賃貸住宅の供給等による住宅セーフティネット\*の構築

### (3) 空き家対策の推進

- 相談体制の強化や空き家バンク\*の充実等による空き家の適正管理や利活用の促進

### (4) 県民活動の促進

- 県民活動団体の自立・発展に向けた中核的人材の育成や認定 NPO 法人\*の取得促進等の支援
- 県民活動団体と多様な主体との協働を推進するための普及啓発やコーディネーターの育成、協働の場づくり
- やまぐち県民活動支援センターの機能強化や(公財)山口きらめき財団との連携による活動支援の充実
- 県民活動への参加促進に向けた情報発信や普及啓発、参加機会の拡充

### (5) 見守り、支え合い体制の整備

- 多様な主体による重層的な見守り・支え合い体制の整備や、権利擁護体制の充実

### (6) ICT\*の利活用の促進

- やまぐち情報スーパーネットワーク(YSN)\*の活用、情報通信格差の是正、ICT の利活用の普及啓発の促進

未来を  
拓く！

## 3 中山間地域\*の活性化

中山間地域の日常生活支援とともに、産業振興を担う人材の確保や地域資源\*を活用したビジネスづくりを支援し、地域活性化を進める。

### (1) 持続可能な地域社会の形成

- 複数集落単位で生活サービス等の拠点化とネットワーク化を図る「やまぐち元気生活圏」づくりの推進
- 旧小学校区等の広域的な範囲で集落を支え合う、新たな地域コミュニティ組織\*づくりの加速化
- 住民が自主的・主体的に地域の将来像や目標、行動計画等を定める「地域の夢プラン\*」づくりの促進
- 地域づくりを担うリーダーの確保・育成や、市町との連携による移住・定住者の確保、外部人材の導入促進
- 地域づくりの専門家や「やまぐち中山間応援隊\*」による地域課題の解決や地域活性化の取組の支援
- 市町と連携した住民意識の啓発や、市町や地域の意欲的な取組への支援

### (2) 安心・安全で暮らしやすい生活環境の整備

- 防犯体制の強化、生活交通\*の確保、生活環境及び生産基盤の整備、医療、保健・福祉サービスの確保
- 緊急時の体制強化、自主防災組織活動、計画的な防災施設や津波・高潮ハザードマップ等の整備の促進
- 若い世代の定住促進等に向けた、教育や子育てなどの生活環境の整備、魅力ある雇用の場づくりの推進
- 高齢者等の積極的な社会参加の促進や就業の場の確保、様々な分野や地域での県民活動の促進
- 広域的な幹線道路や地域内の拠点へのアクセス向上に資する道路、身近な生活道路の整備  
(再掲Ⅱ1(2))

### (3) 暮らしを支える多様な産業の振興

- 中山間地域ならではの「資源」や「特性」等を活かした地域の魅力向上による観光・交流産業の振興(再掲)
- 体験型教育旅行\*の受入拡大や新たなツーリズム\*の開発等による「やまぐちスロー・ツーリズム\*」の推進  
(再掲Ⅰ5(2))
- 中山間地域の基幹産業である農林水産業の担い手の確保・育成や6次産業化\*等による振興
- 新たなサービスの普及や魅力ある店舗の創業等の支援、地域コミュニティ組織等によるコミュニティ・ビジネス\*の促進

- 地域の資源・技術等を活用した新商品開発や新事業展開の促進、地域内の産業の連携促進
- 地場産業の振興や地域が求める事業者の誘致

#### (4) 中山間地域\*への定住のサポート

- 新たな定住者の受入れに向けた地域の合意形成や、市町と地域の連携による受入支援の促進
- 短期・中期滞在施設の整備など、新たな定住者をスムーズに受け入れるための取組の促進
- 移住・定住につながる外部人材の導入を促進するための、都市住民への働きかけや受入体制の整備

未来を  
拓く！

## 4 UJIターンの推進

市町と連携し、相談・情報提供機能を強化するとともに、ターゲットを絞った戦略的なアプローチにより、UJIターンを推進する。また、本県へ人の流れが作り出せるよう地方拠点機能の強化に取り組む。

### (1) UJIターンの推進

- 市町や関係機関等と連携した、就職、起業、生活全般に対する、相談や情報提供等の一元的な支援
- 民間団体や同窓会・県人会組織等と連携した、都市圏におけるUJIターンの取組の推進
- 国・市町と連携したUJIターンの促進
- マッチング機会を提供する、県内外でのUJIターン就職説明会及びガイダンスの開催の充実
- UJIターンによる農林漁業への新規就業を促進する、募集から就業後の定着までの日本一の支援
- 高度産業人材の確保に向けた、奨学金の活用等による大学院生等への支援の充実（再掲Ⅰ6(4)）

### (2) 地方拠点機能の強化

- 政府関係機関の移転に係る誘致活動の推進
- 県内の地域資源\*を研究材料とする、首都圏の大学の誘致に向けた情報発信
- 首都圏等にある企業の本社機能等の一部移転等に向けた誘致活動の推進（再掲Ⅰ1(4)）

未来を  
拓く！

## 5 環境の保全

県民、関係団体、事業者、研究機関、行政等が連携し、健全で恵み豊かな環境の保全と創造を目指す。

### (1) 再生可能エネルギー\*の導入促進・地球温暖化対策の推進

- 県民、事業者、行政等が一体となった、再生可能エネルギーの最大限の導入に向けた取組の推進
- 地域単位でエネルギーを最適に利用するスマートコミュニティの構築の促進
- 全ての主体が一体となった、温室効果ガスの排出源対策や森林等の緑による吸収源対策の推進
- 県民、関係団体、事業者等の取組を一層促進し、環境にやさしいライフスタイル・ワークスタイルへと転換
- 森林バイオマス\*の発電・熱利用拡大や農業用ダム\*への小水力発電\*の導入など再生可能エネルギーの活用（再掲Ⅰ4(4)）
- 小水力発電のモデル施設の開発や技術支援などによる小水力発電の普及促進（再掲Ⅰ1(2)）

## (2) 循環型社会\*の形成

- 県民、事業者、行政の連携・協働による、環境負荷の少ない循環型社会の形成の推進
- 食品ロス\*削減等の県民運動の展開、事業者に対する取組支援による廃棄物等の3R\*の推進
- 不法投棄対策・廃棄物処理業者指導の強化、公共関与による広域最終処分場の整備促進、海岸漂着物・災害廃棄物の適正処理体制の確保
- 学校や地域での環境教育・環境学習\*を通じた、廃棄物の3R・適正処理に関する情報提供や普及啓発

## (3) 生物多様性の保全と適正利用の推進

- 生物多様性の重要性についての効果的な普及啓発の展開
- 野生鳥獣の適切な管理と保護対策、特定外来生物\*の効果的な防除対策の推進
- 希少野生動植物の保護対策の推進
- 自然公園等の計画的な整備や主要河川での豊かな流域づくり\*を通じた、自然資源\*の保全や活用の推進
- 適正飼養の啓発、犬猫の処分数の削減、災害時対策など、動物愛護管理の充実

## (4) 大気・水環境等の保全

- 工場・事業場に対する法や条例に基づく監視、環境負荷の低減対策等の指導の徹底
- 大気、公共用水域、化学物質等の常時監視、環境基準の達成に向けた排出削減の指導等の推進
- PM2.5\*の注意喚起等、環境状況に関する情報や調査結果の迅速できめ細かな提供

## (5) 環境の保全に向けた基盤づくり

- 環境教育・環境学習の一層の充実、多様な主体の参画・連携・協働による取組や環境マネジメント\*の推進
- 環境に著しい影響を及ぼすおそれのある開発事業等の、環境影響評価の適正な実施
- 県民、民間団体等の環境配慮の取組の支援、環境情報の収集と提供、実践的な県民運動の推進
- 公害による健康被害や生活環境への影響を未然に防止するための、公害防止体制の整備・充実
- 調査研究による科学的知見の集積、関連技術の開発・普及、環境の監視・測定の充実
- 地球環境の保全に貢献するための、環境保全技術交流など環境に関する国際交流の取組の推進
- 健康で快適な生活環境の確保と公共用水域の水質の保全を図る下水道の整備
- 緑豊かな潤いのある都市づくりの推進

## Ⅲ 人材活力の創造

未来を  
拓く！

### 1 子育て支援対策の推進

若い世代が希望を叶え、安心して結婚し、妊娠・出産、子育てをすることができるよう、切れ目のない支援を推進する。

#### (1) 子育て文化\*の創造に向けた取組の推進

- 「やまぐち子育て連盟\*」を中心とした県民運動の推進等、結婚から妊娠・出産、育児まで切れ目のない支援

#### (2) 保健医療サービスの充実と健康の増進

- 周産期医療\*の体制や、小児救急に関する医療相談体制の充実
- 医師確保対策の総合的な推進による、周産期・小児医療を担う医師の確保
- 障害児等の健やかな発育・発達に向けた、医療や療育等の支援
- 母子保健施策の充実・強化及び不妊治療への支援

#### (3) 子育て家庭への支援の充実

- 子育て家庭の経済的負担の軽減を図る、保育料や医療費等の支援
- ひとり親家庭の自立の促進に向けた、きめ細かい就業支援や経済的支援、生活支援

#### (4) 仕事と家庭との両立支援

- 放課後における児童の健全育成に向けた、放課後児童クラブ\*等の整備の促進
- 保育所等の整備や特別保育\*の充実、保育従事者の確保や、認可外保育施設\*の入所児童の福祉の向上

#### (5) 地域における子育て支援の充実

- 放課後等における子どもの居場所づくりや地域で子育てを支え合う体制等の整備
- 預かり保育や障害のある幼児の受け入れを行う私立幼稚園への支援
- 私立幼稚園が実施する、地域における子育て支援の取組への支援

#### (6) 子どもの安全確保と健全育成

- 発生予防から早期発見、早期対応、保護、自立支援までの切れ目のない児童虐待防止対策の推進
- 施設入所や里親委託等社会的養護\*の推進ならびに青少年の健全育成の推進

未来を  
拓く！

### 2 知・徳・体の調和のとれた教育の推進

社会状況の変化に対応した幅広い教育を展開することで、グローバル人材\*や心身ともにたくましい人材の育成を進める。

#### (1) 確かな学力の育成

- 言語活動、理数教育、伝統や文化に関する教育など、学習指導要領の趣旨を踏まえた教育内容の充実
- 教科等を横断した、情報教育、グローバル人材の育成、環境教育などの改善・充実

- 学校の組織的な取組や教員の指導方法の工夫改善の推進、少人数教育等の学習環境の整備の推進
- 学習指導要領の改訂などの国の動向を注視した、進学支援や就職支援を含む学習指導の充実

## (2) 豊かな心の育成

- 国の道徳教育の動向を踏まえた、研修体制の整備、県作成の指導資料等の活用による教員の指導力の向上
- 指導者の養成や指導者マニュアルの作成等による、体験活動の全県下への普及・拡大  
(教育相談、支援体制の充実)
- スーパーバイズ体制\*などSC(スクールカウンセラー\*)の資質能力の向上や各学校へのSC配置時間数の拡充
- SSW(スクールソーシャルワーカー\*)の配置拡大や資質向上のための研修体制づくりの推進
- いじめ防止・根絶に向けた「山口県いじめ問題対策協議会」の開催等、関係機関との連携強化
- 関係機関等との連携や、生徒会等が中心となった取組などインターネットによるいじめ等への対応の充実  
(読書活動などの充実)
- 全校一斉の読書活動やブックトーク\*、ビブリオバトル\*、学校図書館の活用など、本に親しむ機会の充実
- 図書館関係者、読書ボランティア等の研修の推進、子どもの読書に関わる人たちのネットワークの連携強化
- 県立山口図書館などの展示・講座等の内容の充実、学校や地域と連携した取組の推進

## (3) 健やかな体の育成

- 体育科教育の中心となる推進教員の各地域への配置、研修会や指導主事等による出前授業の実施
- 運動習慣の定着に重要な幼児期及び小学校低学年を対象とした運動遊びプログラム\*の作成、普及
- 県内全小・中学校で作成されている「体力向上プログラム\*」や調査結果等を踏まえた取組の改善、充実
- 中学校・高等学校での運動習慣の定着を図る、総合スポーツ部(仮称)\*等による運動機会の提供
- 大学や地域スポーツ関係団体と協働の、学校・家庭・地域一体で取り組む子どもの運動の研究、成果の普及  
(食育の推進)
- 『『食事、運動・遊び、読書』90日元気手帳\*』の活用等による子どもの生活習慣の形成・定着
- 栄養教諭\*の配置、「食に関する指導の手引き」の改訂、食物アレルギー等に関する教職員研修の充実
- 生きた教材\*としての給食の活用による、地場産食材や郷土食の学習など食に関する指導の充実  
(健康教育の推進)
- 様々な健康課題に適切な対応を図る、学校保健活動の組織的・計画的な推進
- 学校保健に関する研修の推進、専門家との連携を深めた健康相談体制等の充実
- 「山口県民の歯・口腔の健康づくり推進条例」を踏まえた、学校歯科医等と連携した学校の取組の支援

## (4) キャリア教育\*の推進

- 小・中・高等学校等を通じた系統的・計画的なキャリア教育の推進
- 学校と家庭、地域、産業界等との連携強化による、職場体験、インターンシップ\*等の教育活動の充実

## (5) 国際教育の推進

- 世界で活躍している人材を学校に招聘した講演会の開催、スポーツや文化を通じた国際交流の推進
- 高校生の海外留学を促進する、留学経費の支援や留学フェアの開催等の取組の充実
- 小・中・高校生イングリッシュキャンプや高校生英語ディベート大会等の開催、ALT\*の活用の推進
- 世界スカウトジャンボリーを活用した、国内外のスカウトと本県児童・生徒との交流による国際理解の推進

## (6) 特別支援教育の推進

- 児童・生徒数の長期的な見通し等を勘案した、総合支援学校の教室の整備等、教育環境の整備

- 総合支援学校高等部の産業科の改編、新たな職業学科の設置など、職業教育の充実
- 特別な支援が必要な児童・生徒が身近な地域で、専門的な教育を受けることができる仕組み等の検討
- 総合支援学校のセンター的機能を活用した、小・中学校等からの相談への支援体制の強化
- 発達障害等のある小・中学校等の児童・生徒へのきめ細かい支援を図る、校内支援体制の整備・充実

#### (7) 地域と学校が連携した子どもの育成支援

- 幼児の教育内容や指導方法の改善・充実、幼保・小連携の強化、幼稚園等の子育て支援の推進
- 学校の諸課題の解決や保護者等のニーズを学校運営に反映する「コミュニティ・スクール<sup>\*</sup>」の普及・充実
- 「やまぐち版研修プログラム」の作成や研修会の開催など、「コミュニティ・スクール」の実効性を高める取組の推進
- 地域ぐるみで子どもたちの育ちや学びを支援するため、中学校区ごとに設置する「地域協育ネット」の充実
- コーディネーター<sup>\*</sup>の養成や推進会議の設置、表彰制度等による好事例の普及など、「地域協育ネット」の取組の推進
- 家庭教育アドバイザー<sup>\*</sup>の養成、家庭教育講座の開催、ネットワークづくりなど家庭教育の相談・支援の充実

未来を  
拓く！

### 3 教育環境づくり

児童生徒の学習指導体制の整備や県立学校、大学の機能強化等を進める。

#### (1) 教育環境の整備と学校安全対策の推進

- 市町教育委員会と連携した、少人数学級化と少人数指導を組み合わせた少人数教育の推進
- 県立学校の建物や非構造部材<sup>\*</sup>の耐震対策、防災機能の強化など災害に強い学校づくりの推進
- 老朽建物の改築や長寿命化、冷房やバリアフリー化、特色を活かした学校づくりに向けた施設整備の推進
- 社会教育施設等の耐震化など必要な施設整備の推進
- 市町立学校の建物や非構造部材の耐震対策、時代の要請に対応した施設整備等、市町教育委員会への助言・支援
- 私立学校の建物や非構造部材の耐震対策に対する学校法人への支援による耐震化の促進  
(学校安全対策の推進)
- 学校安全の推進に関する基本的方向と具体的方策を示す「山口県学校安全推進計画」の策定
- 危険予測学習や保護者・地域・関係機関と連携した実践的な避難訓練の推進
- 教職員の安全意識の向上と危機対応力の強化を図る実践的な研修の推進
- 関係機関等との連携や、生徒会等が中心となった取組などインターネットによるいじめ等への対応の充実  
(再掲Ⅲ2(2))

#### (2) 教職員の資質能力の向上

- 「教職員人材育成基本方針<sup>\*</sup>」に基づき、本県教育を担う人材を育成する総合的な取組の推進
- 大学等との連携を強め、教職生活全体を通じて学び続ける教職員を支援する体制づくりの推進
- 各学校における自己評価<sup>\*</sup>や学校関係者評価<sup>\*</sup>の充実、保護者等への学校評価結果の積極的な情報提供
- ミドルリーダー<sup>\*</sup>の育成や、教職員一人ひとりの学校運営への参画意識を高める取組の推進
- 管理職の育成方法の改善・充実、管理職のマネジメント能力の向上を図る取組の推進



### (3) 特色ある学校づくり

- 「第2期県立高校将来構想\*」の策定による、特色ある学校づくりと学校・学科の再編整備の計画的な推進
- 各学校において「めざす学校像」や「育てたい生徒像」を明確にした学校の魅力づくりの推進
- 「県立高校再編整備計画(平成24年度～平成26年度計画)」に掲げた再編整備の着実な推進
- 校種間の連携、コミュニティ・スクールや地域協育ネット等を生かした地域との連携の推進

### (4) 私学の振興

- 運営費補助等の助成の充実や、情報提供や助言による私立学校への支援

### (5) 修学支援の充実

- (公財)山口県ひとづくり財団を通じた奨学金の貸与、制度運用面での改善、適切な事業運営の実施
- 「就学支援金制度」及び「奨学のための給付金制度」の適切な運用
- 経済的理由により修学が困難な生徒の支援を行う学校法人に対する補助等の実施

### (6) 大学等の地域貢献の促進

- 山口大学における、企業の次世代イノベーション人材等育成の取組支援(再掲I6(4))
- 大学等と連携した、新規学卒者等の県内就職・定着の促進
- 大学等の知的財産や人材を活用した、産業や地域の活性化の取組の推進
- 大学等と留学生との「絆」を活かした、国際交流や経済交流の推進

### (7) 山口県立大学の整備充実

- 県立大学の人材育成・学術研究機能の強化と、施設・環境面の課題解消のための施設整備(第二期)
- 国道9号線北側敷地(現看護学科棟キャンパス)への全ての大学施設の移転・統合

未来を  
拓く！

## 4 文化・スポーツの推進

県民が文化芸術に親しむ環境づくりと文化芸術を担う人材の育成等を進める。また、東京オリンピックも見据え、スポーツの振興と競技力の向上を推進する。

### (1) 文化芸術に親しむ環境づくり

- 文化祭の開催及び公演、展示等の実施、ならびに県民等が行う文化行事への後援、支援等の実施
- 高齢者、障害者、子育て中の保護者等が、文化芸術活動を活発に行うことができる条件整備の推進
- 県民が日常的に文化芸術活動を行う場としての文化施設、学校、社会教育施設等の利便性の向上
- 学校における優れた文化芸術に触れる機会の提供
- 山口県高等学校文化連盟等との連携による文化芸術活動の発表機会の拡充
- 児童・生徒の文化芸術活動を活性化するための、県立文化施設と連携した企画展等の充実

### (2) 文化芸術を担う人材の育成と基盤の整備

- 次代を担う子どもたちが、文化芸術に触れ、体験し、発表する機会の充実と個性等を育む環境づくりの展開
- 文化芸術活動を行う者やその活動を支える者などの確保・育成
- 地域固有の伝統芸能や民俗芸能など特色ある文化芸術活動を活かした地域づくりの促進
- 県民の多様な文化芸術活動を支える拠点である文化施設のハード面、ソフト面の充実

- 県の歴史を顧みて将来の方向を展望し、併せて貴重な歴史資料を後世に伝える、山口県史の刊行

### (3) 文化財の保護と活用

- 新たな文化財の掘り起こしによる指定、国や地元と連携した補修・整備等、文化財の保存・伝承の推進
- 建造物修理現場や発掘現場の公開、出前講座の実施等、体感しながら学べる機会の拡充
- 「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の平成27年度の世界文化遺産登録、保全の推進
- 地元市町と連携した、「錦帯橋」等新たな世界文化遺産登録に向けた調査研究の推進

### (4) 生涯スポーツの推進と競技水準の向上

- 県民の関心や適性等に応じたスポーツ活動への参加を目指す、生涯スポーツの推進
- 中・長期的な視点に立ったトップレベルの選手の育成を図る、計画的な選手・指導者の育成
- 総合的なサポート体制の充実による、スポーツ医・科学\*の効果的・効率的な活用の推進
- 各スポーツ種目別講習会等を通じた、教員及びスポーツボランティア等の指導力の向上
- 中国ブロックで開催の全国高等学校総合体育大会等に向けた、学校運動部活動全体の競技水準の向上

### (5) スポーツによる人材の育成と地域の活性化

- 子どもたちがスポーツ活動を通じて健全な心と身体、豊かな人間性を育むことができる条件の整備
- スポーツを通じた地域交流活動の促進と地域活性化を図る、スポーツ推進によるまちづくりの取組の支援
- 世界大会等のキャンプ地誘致による、スポーツの環境づくりや地域の活性化
- 県民が地域スポーツ活動へ主体的に参加できるよう、スポーツ推進活動を促進する環境の整備
- 中国ブロックで開催の全国高等学校総合体育大会等の準備活動等を通じた人材育成の推進
- 専門的な知識・技能を持つ地域の指導者の派遣などによる、体育の授業や運動部活動の充実

未来を  
拓く！

## 5 県民が活躍できる環境づくり

女性・若者・高齢者・障害者など全ての人が地域社会で活躍できるよう、雇用環境の整備や社会参加の促進などを積極的に進める。

### (1) 男女共同参画社会の実現

- 男女共同参画の認識を深める、分野別、男女別、年齢別にきめ細かで分かりやすい普及活動の実施
- 子どものころからの、男女共同参画の認識を深める、学校及び家庭での教育の充実
- 男女間における暴力の根絶に向けた、啓発活動や相談・保護・自立支援等の実施
- 市町、事業者等の自主的なポジティブ・アクションの促進
- セミナー等を通じた女性リーダーの育成や、起業グループの法人化促進などによる農山漁村女性企業\*の育成

### (2) ワーク・ライフ・バランス\*の推進

- 正社員への転換制度、労働時間縮減等の普及啓発や労働相談体制づくり
- 仕事と子育て、仕事と介護等の両立支援に関する法制度や助成制度等の周知、啓発の強化
- 「子育て応援企業宣言」などによる企業等が取り組む雇用環境づくりや男性の育児休業取得の促進
- 子育て女性等の再就職の支援に向けた職業訓練の受講機会の拡大による職業能力開発の充実

### (3) 若者に対する雇用対策の推進

- 若者就職支援センター\*における相談から情報提供・能力開発・職業紹介までのワンストップサービスの充実
- 学生と県内企業の出会いの場となる企業合同就職説明会の充実
- 若者に対して県内中小企業のイメージアップにつながる魅力情報発信機能、機会の充実・強化
- 「地域若者サポートステーション」の機能強化に対する支援及び、就労支援機関等のネットワークの構築
- 5月の「求人確保促進月間」など、あらゆる機会をとらえた、企業に対する正規雇用拡大の要請
- 大学進学者やその保護者等に対するUターン就職関連情報の発信の充実
- 県外の大学等を通じた大学生等に対する県内企業の情報提供の充実や県内企業インターンシップ\*の推進
- マッチング機会を提供する、県内外でのUJIターン\*就職説明会及びガイダンスの開催の充実(再掲Ⅱ4(1))

### (4) 高齢者が活躍できる地域社会の実現

- 高齢者一人ひとりの適性に応じた就業支援のためのキャリアカウンセリングや職業訓練の実施
- 県シルバー人材センター連合会\*、ハローワークと連携した、高齢者を対象とした就職説明会の実施
- ねんりんピックを契機としたスポーツ・文化活動等社会参加の促進
- 健康づくりや介護予防活動、地域貢献活動等高齢者の自主的な社会活動の促進

### (5) 障害者が活躍できる地域社会の実現

- 相談支援体制の整備・充実や、主体的に障害福祉サービス等を選択できるサービス提供体制の充実
- 障害者の権利擁護の推進や、障害や障害者への県民の理解の促進
- 障害者雇用の推進に関する法制度や助成制度等の周知、普及啓発
- 「やまぐち障害者雇用推進企業認定制度\*」による企業等の取組の促進
- ハローワークと連携した障害者就職面接会の開催や、障害者ニーズに対応した職業訓練の実施
- 就労への支援や療育等の充実、障害者スポーツ・文化芸術の振興

### (6) 人権が尊重された地域社会の実現

- 「自由」「平等」「生命(いのち)」をキーワードとした、人権に関する諸施策の総合的な推進

### (7) 生涯学習の推進

- 「情報提供の充実」「多様な学習機会の提供」「学習成果を生かす活動」を柱とした生涯学習の推進
- 実践型のプログラムを取り入れた三世代交流教育の推進

### (8) 国際交流の推進

- 多言語表示による生活情報の提供や生活相談等のサポート、案内標識等の環境の整備
- 国際交流団体の活動の促進、姉妹・友好提携先や在外県人会、大学等との交流の促進
- 海外からの留学生や技術研修員等のネットワークの構築・活用
- 国際協力機構(JICA)\*等との連携による青年海外協力隊\*等への参加支援、県民への啓発活動の促進

## Ⅳ 安心・安全の確保

未来を  
拓く！

### 1 災害に強い基盤づくり

災害への対策や社会インフラの老朽化対策を確実に進める。

#### (1) 防災・危機管理体制の整備

- 災害時における迅速・的確な対応に向けた防災・危機管理機能の強化
- 多様なメディアを活用して、県民へ迅速かつ効率的に情報提供する防災情報システムの拡充
- 防災関係機関相互の円滑な通信を確保する防災行政無線の導入や通信資機材の整備
- 平時からの各種訓練等を通じた救助・救急機関相互の連携強化
- 警察が災害現場に対応するための、広域緊急援助隊\*等との合同訓練など、実戦的な教養・訓練の実施
- 警察における救出救助活動の専門的知識・技術を有する指導員の育成、救助部隊の体制の整備

#### (2) 災害に備えた対策の推進

- 大規模自然災害等に備えた国土強靱化\*地域計画の策定とその推進
- 南海トラフ地震\*や重大事故に備えた、石油コンビナート防災対策の推進
- ため池、治山ダム\*、漁港施設などの改修整備や保安林指定による災害に強い農山漁村づくり
- 津波・高潮や洪水から県民の生命や財産を守る、海岸保全施設\*、河川、ダムの計画的な整備
- 土砂災害防止施設\*の整備や土砂災害特別警戒区域\*等の指定など、総合的な土砂災害対策の推進
- 災害支援活動の円滑化を図る、山陰道や地域高規格道路\*をはじめとした幹線道路の整備
- 災害時の避難や救急・消防活動の迅速化・円滑化を図る、歩道の設置や生活道路の整備
- 緊急輸送道路\*等における防災総点検要対策箇所の解消、耐震補強や無電柱化\*の推進

#### (3) 耐震化の推進

- 防災拠点となる公共施設等の耐震化の推進
- 住宅及び不特定多数の者等が利用する大規模建築物\*の耐震化の促進
- インフラ機能を維持する、道路等公共土木施設の耐震化の推進
- 「施設整備 10 年計画\*」に基づく、工業用水道施設の耐震化対策の計画的・重点的な推進
- 排水機場\*、農道橋\*、ため池、漁港施設、海岸保全施設等の改修整備による耐震化の推進

#### (4) 地域防災力の充実強化

- 防災知識の普及啓発や防災教育・訓練等を通じた県民の防災意識の醸成
- 自主防災アドバイザーの養成等による自主防災組織の活性化
- 地区防災計画\*の策定など、自発的な防災活動を促進
- 消防団員の確保や自主防災組織の育成などの取組を進める市町への支援
- 警察による、自治体等が主催する防災教室等への職員の派遣、防災・減災に関するきめ細かな情報配信
- 警察活動を通じた災害危険箇所の把握と、市町、関係機関と連携した合同パトロール活動の実施
- 災害時の迅速かつ円滑な避難行動に役立つ、津波・高潮ハザードマップ\*や洪水ハザードマップの整備の促進
- 農山漁村の防災・減災を図る地域の取組への国や県独自の施策を組み合わせたきめ細かな支援
- 土砂災害からの警戒避難を支援する、土砂災害特別警戒区域\*等の指定や土砂災害警戒情報\*等の提供

## (5) 災害復旧の推進

- 災害復旧の着実な推進
- 県北部豪雨災害の復旧の加速化  
被災した公共土木施設全てについて、平成 26 年度中の復旧工事の着手と早期の完全復旧  
道路について、通行止めや通行規制等の早期解消  
砂防設備\*について、砂防堰堤\*等の対策工事や安全度を向上させる特定緊急砂防事業\*の実施  
阿武川、須佐川、田万川の 3 水系について、再度の災害防止を図る、抜本的な河川改修の実施  
被災した農地、水路、農道、ため池、山地、林道など農山漁村の生産基盤や施設の早期復旧  
被災農地の早期作付けを図る、隣接した河川の復旧工事の優先着手など、関係機関と連携した取組

## (6) 社会インフラの老朽化対策の推進

- ため池、頭首工、排水機場\*、治山ダム\*、漁港施設、海岸保全施設\*などの長寿命化の取組の推進
- 公共土木施設の維持管理費の縮減等を図る、個別施設計画\*の策定と確実な実施
- 「施設整備 10 か年計画\*」に基づく、工業用水道施設の老朽化対策の計画的・重点的な推進

未来を  
拓く！

## 2 保健医療提供体制の整備

生涯を通じて健康で安心して暮らせる地域の保健医療提供体制を整備する。

### (1) 医療提供体制の整備

- 必要な医療が切れ目なく提供される医療体制の整備
- 初期\*から二次\*、三次\*まで、365 日 24 時間の救急医療体制の整備
- 医師・歯科医師・看護師・薬剤師等の多職種の連携による在宅医療の推進
- 法人化した県立 2 病院に対する必要な経費の負担
- 国民健康保険及び後期高齢者医療の運営の安定化や被保険者の負担軽減の実施
- 献血の推進や、製造から流通、使用に至るまでの医薬品や医療機器の品質・安全性の確保
- 救急現場において高度な処置を行う救急救命士の養成やメディカルコントロール体制の整備

### (2) 医師・看護師等の確保対策の推進

- 養成過程に応じた総合的な医師確保対策の推進、医師の適正かつ効率的な配置の促進
- キャリアに応じた総合的な看護職員確保対策の推進
- 薬剤師等医療人材の確保対策の推進

### (3) がん対策の推進

- がんの予防・早期発見、がんの教育・普及啓発の推進
- がん医療水準の向上を図る取組の推進や緩和ケア\*の提供
- がん患者や家族に応える相談体制の整備や治療と職業生活の両立の支援

### (4) 感染症等疾病対策の推進

- 感染症の発生予防・まん延防止に向けた、総合的な感染症対策の推進
- 難病患者に対する適切な医療の確保や療養生活の質の向上を図る、総合的な難病対策の推進
- ハンセン病療養所入所者や家族等に対する福祉対策の実施、ハンセン病への差別・偏見の払拭

- 原子爆弾被爆者に対する医療等の援護対策の推進

### (5) 健康づくりの推進

- 健康寿命の延伸に向けた、総合的な健康づくりの取組の推進
- 地域における自殺対策の支援体制の整備
- 「ひきこもり地域支援センター<sup>\*</sup>」を中心とした、ひきこもり本人や家族に対する地域における支援体制の整備
- 覚醒剤等薬物乱用とその弊害の根絶に向けた、青少年に対する教育や予防啓発の推進

未来を  
拓く！

## 3 介護サービスの充実強化

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせる社会づくりを進める。

### (1) 地域包括ケアシステム<sup>\*</sup>の構築と介護サービスの充実

- 医療、介護、予防、住まい、生活支援を一体的に提供する「地域包括ケアシステム」の構築の促進
- 認知症疾患医療センター<sup>\*</sup>の指定等、認知症高齢者の状態に応じた支援体制の整備
- 介護保険の円滑かつ安定した運営に向けた支援や介護サービスの質の向上を図る取組の推進

### (2) 介護を担う人材の確保と資質の向上

- 修学資金の貸与や情報提供、セミナーの開催等、幅広い年代層を対象とした介護人材確保対策の推進
- 介護支援専門員等の養成や各種研修の実施等、介護人材の資質の向上を図る取組の推進

未来を  
拓く！

## 4 雇用の確保・創出

離職者の再就職支援等に積極的に取り組むとともに、戦略産業の集積推進等による雇用の場の拡大を図る。

### (1) 離職者対策の推進

- 若者就職支援センター<sup>\*</sup>におけるキャリアカウンセリングなど、相談から職業紹介までワンストップでの実施
- 求職者と企業のマッチングを進める企業合同就職説明会の開催
- 離職者への貸付制度による支援
- 民間教育訓練機関<sup>\*</sup>等を活用した職業訓練による、離職者の早期再就職の支援

### (2) 雇用の場の拡大

- 今後成長が期待できる戦略産業の育成・集積、重点的な企業誘致活動等を通じた雇用の場の拡大
- 中小企業に対する創業・成長支援、ものづくり力の高度化の推進、金融支援等を通じた雇用の場の拡大

未来を  
拓く！

## 5 暮らしの安心・安全の確保

食や消費生活を取り巻く様々な不安の解消や、子どもや高齢者等が被害者となる事

件・事故の未然防止に向け、関係機関が連携を強化し、県民が安心して安全に生活できる地域社会の実現を目指す。

### (1) 食の安心・安全の確保

- 生産工程管理、循環型農業<sup>\*</sup>、鮮度保持等による安心・安全な農水産物の供給
- 事業者の自主衛生管理への支援、監視指導・検査など、食の安心確保に向けた取組の推進
- 食に関する情報発信、リスクコミュニケーション<sup>\*</sup>など、食の信頼性向上を図る取組の推進
- 生活衛生関係営業施設の経営の健全化を通じた衛生水準の維持向上
- 県内水道事業者が行う水質管理や災害発生時における危機管理対策等についての支援

### (2) 消費生活の安定と向上

- 県民への注意喚起や悪質事業者への指導・処分の強化など、消費生活における被害防止対策の推進
- 市町の相談対応力向上に対する支援など、消費生活相談の充実と紛争の適切な解決の促進
- 消費者団体の自主的な活動の促進、地域の消費者リーダー等の人材育成による消費者の自立支援
- 地域や学校など様々な機会における、消費者の年齢や特性に応じた消費者教育<sup>\*</sup>の推進

### (3) 交通安全対策の推進

- 交通安全運動など、交通安全意識と交通マナーの向上を図る広報活動や普及啓発活動の推進
- 関係機関・団体と連携した戸別訪問指導などによる高齢者の交通事故防止対策の推進
- 交通安全団体・ボランティアへの支援や情報提供、講習会の開催や講習会への講師の派遣などの推進
- 関係機関との連携や通学路安全対策アドバイザーを活用した、学校や通学路の安全確保対策の充実
- 年齢等に応じた交通安全教育の推進、自転車の安全利用や飲酒運転根絶等に向けた広報啓発
- 交通管制センターの高度化等によるきめ細かな交通事故情報の提供、交通事故要因の調査研究の推進
- 交通の安全と円滑を確保するための信号機等の交通安全施設の整備
- 交通事故の実態・原因を踏まえた効果的な交通事故防止対策の推進
- 悪質・危険・迷惑性の高い違反の指導取締りの強化、科学的な交通事故事件捜査の推進
- 幹線道路における交通事故の発生を防ぐ、交差点や視距等の改良
- 生活道路における歩行者等の事故の発生を防ぐ、道路標示の高輝度化やハンプ<sup>\*</sup>等の整備
- 安全・安心な歩行空間を確保する、歩道の整備・改善や視覚障害者誘導用ブロック等の整備
- 児童等の通行の安全を確保する、通学路における歩道等の整備
- 安全で快適な自転車利用環境を創出する、自転車道等の整備

### (4) 犯罪防止対策の推進

- きめ細かな防犯情報の提供による、自主防犯力の強化
- 防犯ボランティアが活動できる体制整備など、地域が主体となった取組の推進
- 侵入犯罪に強い住宅の普及など、犯罪が起こりにくい環境整備の推進
- 子ども、女性、高齢者等を犯罪被害から守るための対策及び犯罪被害者等への支援
- 地域や防犯ボランティアに対するきめ細かな情報提供、地域ぐるみの治安維持体制の構築
- 自治体や事業所等と連携した防犯カメラの普及促進、犯罪抑止のための環境整備の推進
- 非行少年を生まない社会づくりに向けた警察・学校・関係機関等の連携、少年への支援活動の推進
- いじめ等の早期解決に向けた「少年安全サポーター制度<sup>\*</sup>」の充実、警察・学校・児童相談所等との連携強化

- 中・高校生を対象とした「命の大切さを学ぶ教室<sup>\*</sup>」の開催など、犯罪被害者等を出さない社会づくりの取組

#### (5) 治安対策の推進

- 110 番事案など有事に即応するための体制・機能の強化
- 捜査支援システムの整備や情報分析システム等の高度化、合同・共同捜査による取締り活動の強化
- ストーカー・DV・児童虐待事案など人身安全関連事案<sup>\*</sup>の抑止・検挙のための対策の推進
- サイバー空間の安全確保のための捜査体制の強化と装備資機材の整備、関係機関等との連携強化
- 自治体や金融機関等と連携した、振り込め詐欺など犯罪抑止・検挙のための対策の推進
- 組織犯罪の実態解明と検挙の徹底、官民一体となった暴力団排除活動の展開
- 不法滞在する外国人や犯罪インフラ事犯<sup>\*</sup>の摘発、犯罪インフラ<sup>\*</sup>を生まないための環境づくりへの取組
- 開港に重点を置いた沿岸防犯広報イベントの開催、沿岸パトロール等の沿岸犯罪抑止対策の推進
- 民間事業者と連携したテロ未然防止対策、外国人留学生等を事件事故の当事者にさせない取組

#### (6) 安心・安全で暮らしやすい環境整備の推進

- 安心・安全の活動拠点としての機能の充実を図る、老朽化した交番・駐在所の計画的な整備
- 実情等を踏まえた幹部交番(警察署分庁舎)の計画的な整備
- 多様化する警察相談などに対応するための警察安全相談員等の対応力の向上、女性警察官の採用拡大
- 犯罪被害者等への相談体制などの充実、民間被害者支援団体への支援の推進
- 臨床心理士のカウンセリング、医療費の公費負担制度など犯罪被害者等への精神的・経済的支援の推進

#### (7) 暮らしのセーフティネットの確保

- 生活困窮者の自立に向けた、経済的支援や包括的な支援体制の整備
- 自然災害により生活基盤となる住宅に著しい被害を受けた方の生活再建への支援



## V 行財政基盤の強化

未来を  
拓く！

### 1 自治体間の連携強化

市町との連携をより一層強化していくとともに、市町への権限移譲を進め、市町の基盤強化を推進する。

#### (1) 県と市町との連携強化

- 県と市町との課題共有や連携強化、相互理解の促進
- 広域的な取組が必要な課題に的確に対応する、県と市町が連携した施策の推進

#### (2) 市町間の広域連携の促進

- 複数の市町が連携した事務の共同処理や定住自立圏構想<sup>\*</sup>の活用などの、市町の主体的な取組の支援
- 連携中枢都市圏構想<sup>\*</sup>など新たな制度の活用についての市町との研究・検討

#### (3) 市町の基盤強化と権限移譲の推進

- 市町職員の資質向上を図る、実務研修生の受け入れ、市町職員研修の実施
- 市町が行う公共施設の整備等への長期資金の貸付による、円滑な財政運営と事業促進の支援
- 市町の自主性・主体性に配慮した、県から市町への権限移譲の推進

未来を  
拓く！

### 2 現場・成果・スピード重視の組織づくり

県民に県の取組等を発信するとともに、県民の声を県政にしっかりと反映していくための広報及び広聴を積極的に実施する。

また、県政推進の取組姿勢である「現場重視・成果重視・スピード重視」の取組を推進することにより、県民満足度の向上や生産性の高いサービス、組織の活性化につなげていく。

#### (1) 県政広報の推進

- 県の取組への県民の理解、協力や、県政への参加を促進する県政広報の推進
- 県広報誌の内容の充実や読みやすくなりやすい紙面づくりの推進
- 県政放送(テレビ・ラジオ)の内容の充実やインターネットでの動画配信の推進

#### (2) 県民等からの意見の反映

- 県民と知事との意見交換や県政世論調査、パブリック・コメント<sup>\*</sup>などの実施

#### (3) 県民満足度の向上と生産性の高いサービスの実現

- 来庁者へのアンケートや業務改善の取組を推進する「3重視運動」の展開

#### (4) 人材育成と組織の活性化

- 「山口県人材育成基本方針<sup>\*</sup>」の改定
- 市町との連携強化や民間の先進的な取組の導入を図る、市町や民間企業等との人事交流の拡大

- 女性管理職の積極的登用や女性が働きやすい環境づくりの推進
- 女性警察職員の登用拡大と子育て支援の推進
- 職員一人ひとりが生き生きと力を発揮できる自由闊達な組織風土の醸成

未来を  
拓く！

### 3 持続可能で揺るぎない行財政基盤の確立

効率的で健全な行財政運営を行い、将来にわたって持続可能で揺るぎない行財政基盤の確立に向けた取組を推進する。

#### (1) 簡素で効率的な行政運営の推進

- 県政の主要課題に即した組織の見直し
- 外部委託の推進や指定管理者制度の運用など、民間活力の積極的な活用
- 「外郭団体見直し実施計画」の策定
- ICT<sup>\*</sup>を活用した高度で効率的な行政サービスの提供、ICT に対応したきめ細かな情報発信
- 情報システム全体最適化<sup>\*</sup>の推進、効率的な行政情報システムの構築・運用、情報セキュリティ対策の強化

#### (2) 持続可能な財政構造の確立

- 「公共施設等総合管理計画<sup>\*</sup>」の策定、全庁一元的な公共施設等管理体制の構築
- 一般分の県債残高の縮減
- 財源調整用基金(財政調整基金、減債基金等)について一定規模の残高の確保
- 未利用財産処分計画(平成 25～27 年度)に基づく売却、新たに発生する未利用財産等の売却
- 平成 28 年電力小売事業の全面自由化<sup>\*</sup>に伴う、県施設の電力調達における競争入札の導入の拡大
- インターネットオークション等を活用した不用備品の売却、企業広告の実施